

消火技術を競う

上三川町消防団夏期点検・消防操法大会

6月29日、富士山公園グラウンドで上三川町消防団夏期点検及び第57回消防操法大会が開催されました。

消防団員の消火技術の向上と士気の高揚を図り、併せて、地域防災体制の確立を目的に毎年実施しています。

今回の操法大会では、ポンプ車の部で第3分団第3部が、小型ポンプの部で第3分団4部が優勝しました。

成績

ポンプ車の部

優勝：第3分団第3部
準優勝：第3分団第1部
第3位：第1分団第1部

小型ポンプの部

優勝：第3分団第4部
準優勝：第2分団第4部

優秀選手

ポンプ車の部

指揮者：山本	裕康	第3分団第1部
1番員：小笠原	優太	第3分団第3部
1番員：吉川	賢一	第2分団第1部
2番員：川俣	陽介	第3分団第1部
3番員：國谷	巨	第3分団第3部
3番員：上野	真吾	第3分団第2部
4番員：入江	利晃	第1分団第1部

小型ポンプの部

指揮者：鶴見	孝敏	第1分団第4部
1番員：猪瀬	将行	第2分団第4部
2番員：宮澤	保行	第2分団第4部
2番員：津野	翔	第3分団第4部
3番員：小島	利昭	第3分団第4部



ポンプ車の部優勝 第3分団第3部



小型ポンプの部優勝 第3分団第4部

消防救助技術大会で優勝！

6月12日、第45回栃木県消防救助技術大会が栃木県消防学校で開催され、石橋地区消防組合が日頃の訓練が身を結び、全6種目のうち、4種目で入賞するという好成績を収めました。

はしご登りなどで優勝した田中和輝消防士は、8月25日に岡山県岡山市で開催される第48回全国消防救助技術大会に、栃木県代表として出場されます。好成績を収められるよう、健闘を祈ります。

引揚救助

< 2位 >

しかた りょう
四方 良士長
くらいひでより
倉井秀頼士長
よしだ ゆうや
吉田雄哉副士長
みやうち たつや
宮内竜也消防士
たなか ゆうき
田中悠輝消防士

ほふく救出

< 3位 >

おおしま なると
大島成斗士長
いそ たくろう
磯 拓郎士長
むらおか ゆうた
村岡雄太消防士

ロープ応用登はん

< 5位 >

まだてりょうた
間舘良太副士長
つるみ ひろき
鶴見拓樹消防士



「通学路安全確保緊急会議」を開催

6月4日、先日の川崎市の殺傷事件を受け、子どもたちの命を守り、安全、安心なまちをつくるため、上三川小学校体育館において、下野警察署主催による「通学路安全確保緊急会議」が開催され、学校関係者やスクールガード、見守り隊の方々等を対象に、防犯講話や不審者発見時のロールプレイング、刺叉訓練が実施されました。



刺叉訓練の様子

栃木県食生活改善推進員協議会 永年会員に表彰

6月18日、県庁にて栃木県食生活改善推進員協議会総会が開かれ、食生活改善推進員の中里カツ代さん(東館北部)、田仲タカ子さん(下町3区)、長井ヒサさん(大町)が永年会員として表彰されました。食生活改善推進員として多年にわたる栄養改善活動の功績が認められました。



(左から)長井さん、田仲さん、中里さん
おめでとうございます。

思いやりの心で花を咲かせよう

6月17日、上三川小学校にて人権擁護委員による「人権の花」贈呈式が行われました。「人権の花」運動は、児童が協力して花を育てることで、思いやりの心を育て人権への理解を深めることを目的としています。人権擁護委員から児童へメッセージが伝えられ、プランターに入った花が贈呈されました。



贈呈の様子

隅内久雄副町長が退任 新たに和田裕二氏が就任

隅内前副町長は、平成27年4月1日から4年3か月の間、町長の補佐役として町政にご尽力いただきましたが、令和元年6月末日をもって副町長を退任されました。

6月議会定例会において、副町長に和田裕二氏を選任することが同意され、7月1日付で就任されました。和田氏は栃木県職員として県民生活部長や経営管理部次長兼人事課長、保健福祉部次長等の要職を歴任されました。副町長の任期は、令和元年7月1日から4年間となります。



和田副町長



隅内前副町長の退任式の様子

青少年を非行から守ろう！ 社会を明るくする運動

7月1日、社会を明るくする運動上三川町推進委員会主催による、同運動内閣総理大臣メッセージ伝達式が行われました。その後、運動の啓発のため、関係各団体から約100名が参加し、町内スーパーマーケット、JR石橋駅等で、チラシや更生保護女性会員手作りの雑巾等を配付し、非行防止等を呼びかけました。

また、7月4・8・12日には、町内各所で「ミニ集会」が開催され、警察官による講話、参加者によるフリートーク等が行われました。



伝達式の様子

磯川で環境保全活動の学習

6月20日、文化協会の出前講座の一つとして、環境保全活動の紹介や生き物の観察会が上三川小学校4年生を対象に実施されました。

磯川緑地公園内のせせらぎ広場では、磯川にやすらぎの郷をつくる会の方々が生きたオオムラサキの幼虫や成虫が観察できます。児童たちは、熱心に話を聞き、実際に幼虫を手にとったり、絵を描いたりして、観察をしていました。



「あっ！いた」と幼虫を見つけました

宝くじの助成金で 備品を整備

コミュニティ組織の健全な発展を図るため、本郷北コミュニティ推進協議会が、財団法人自治総合センターの実施するコミュニティ助成事業によりプロジェクト等々の備品の整備を行いました。

○コミュニティ助成事業とは

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているもので、コミュニティ活動備品の整備等に対して助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものです。



星宮神社の拝殿竣工祭

6月30日、東蓼沼星宮神社の竣工祭が開かれ、地元住民など約100人が集まりました。

星宮神社は明治44年に建てられ、100年を超えて老朽化が進んだため、今回拝殿の新築と本殿の改築工事が行われました。新築にあたり、東蓼沼西、東蓼沼東、中根、向川原の4自治会の住民から1世帯5万円を募り、工事が行われました。

新しい拝殿では、従来行われている節分祭など、引き続き継承していくため使用されます。



新築された拝殿